



無病息災や長寿を願う祝事として今もなお大切にされている節句。古くは公家社会における年中行事に由来し、江戸時代になって、幕府が「人日(1月7日)」、「上巳(3月3日)」、「菖蒲(5月5日)」、「七夕(7月7日)」、「重陽(9月9日)」の五節句を式日として定めたことから広く周知されるようになりました。中でも公家や大名家における「上巳」(桃の節句)の祝いでは、女子の健やかな成長と良縁を願うとともに、小振りで愛らしい雛道具を並べるなど祝事に華がそえられてきました。

季節の節目におこなう節句のほかにも、成人を祝う「元服」の儀礼が男女ともおこなわれるようになり、また新たな門出を祝う「婚礼」の際には、江戸時代ならではの粋な美意識を取り入れた豪華な意匠の調度品が制作されるなど、新たな祝事の文化が築かれていきます。

本展では、祭事や遊戯、民間の風俗を描いた「年中行事絵巻」や三代岡山藩主池田継政が、実母栄光院の古希と次男岑次郎の誕生を祝して岡山城下で披露した祭事を描いた「菖蒲賦物絵巻」をはじめ、五節句にゆかりのある絵画や工芸品をご紹介します。そのほか婚礼調度や輿入れの行列を描いた「御入内図絵巻」、八代岡山藩主池田慶政の正室である宇多子夫人所用の打掛など、岡山藩主池田家に伝わる“ハレの日の装い”もあわせて展覧いたします。

本展を通じて、四季の訪れを楽しみ、大切な人の祝事を慶び合う、日本人の豊かな心を感じていただければ幸いです。



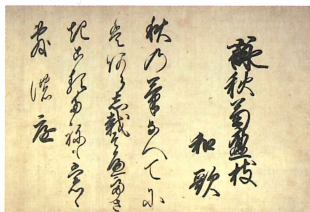
年中行事絵巻(紅葉狩部分) 江戸時代



西王母図 松村景文筆 江戸時代



岡山県指定重要文化財 池田光政日記(巻一) 江戸時代



重要美術品 正親町天皇宸翰懐紙 室町時代



桐紋散時絵澁沱台 江戸時代



納涼図 三島上龍筆 江戸時代



重要文化財 綾杉地獅子牡丹蒔絵婚礼調度 角赤手箱 江戸時代

EVENTS

イベント

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日14時から
学芸員によるギャラリートークを行います。(約30分)
※令和2年2月29日(土)は、特別講座のため開催いたしません。

【特別講座】

「江戸の婚礼道具と女性たちの装い」

令和2年2月29日(土) 13:30~15:00
講師:村田孝子氏(ポーラ文化研究所 シニア研究員)
場所:林原美術館内ロビー 定員:60名(要予約)
参加費:800円(入館料別途・2割引)

【ワークショップ】

「競技かるたパフォーマンス」

令和2年3月7日(土) 10:30~12:00
出演:ノートルダム清心女子大学 競技かるた同好会
場所:林原美術館内ロビー
参加費:不要(入館料別途・2割引)
※事前申込不要です。当日は直接「林原美術館」へお越しください。

【関西大学・林原美術館 公開講座】

「池田綱政の文事 ―艶書合の世界―」

令和2年3月15日(日) 13:30~15:00
講師:山本登朗氏(関西大学名誉教授)
場所:林原美術館内ロビー 定員:50名(要予約)
参加費:不要(入館料別途・2割引)

【琵琶演奏】

「桜狩」・「羽衣」

令和2年3月20日(金・祝) 13:30~15:00
出演:木庭澹水氏(錦心流薩摩琵琶)
場所:林原美術館内ロビー 定員:50名(要予約)
参加費:500円(入館料別途・2割引)

【コンサート】

「三船文彰 チェロ名曲の楽しみ ―バッハ、ベートーヴェン、ショパン―」

令和2年3月28日(土) 開場18:00 開演18:30
出演:チェロ 三船文彰氏 ピアノ 荒木渉氏
場所:林原美術館展示室内 特設ステージ
定員:70名(要予約)
参加費:2,500円
(入館料別途・2割引)

鉄黒漆塗鍍金総輪四方白筋兜
江戸時代



林原美術館 HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 / TEL (086) 223-1733 / FAX (086) 226-3089
http://www.hayashibara-museumofart.jp *車椅子対応の設備あります。

交通/JR岡山駅から徒歩25分/路面電車[東山行]県庁通下車徒歩7分
岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分
宇野バス[瀬戸駅前行・四御神行]県庁前下車徒歩3分
循環バスめぐりん[県庁医大線]県庁前下車徒歩3分

【臨時休館について】「暴風警報」・「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。
詳細はHPに掲載しておりますのでご覧ください。

